



松伏かがり火通信

「男だから・・・？」 「女だから・・・？」 ～家庭・地域・職場など生活の場での「私らしさ」を考える～

松伏町では男女共同参画の推進を図るため、男女平等の意識を育むことを目的として、平成29年11月29日（水）埼玉県男女共同参画アドバイザーの荻野裕佳里氏を講師に迎え「男女共同参画について」人権セミナーを開催しました。

人は自分だけの価値観で良し悪しを判断しがちですが、*リフレーミング辞書を活用すると物の見方の幅が広がり前向きに考えることができるようになるかも？一緒に考えてみてください。

女性の社会参加が進み、男女共同参画も進んできました。今後一層進んでいくものと考えられます。私たちの意識はどうでしょうか？いまだに「女は・・・」「男は・・・」といった固定観念が、心のどこかに潜んでいませんか？

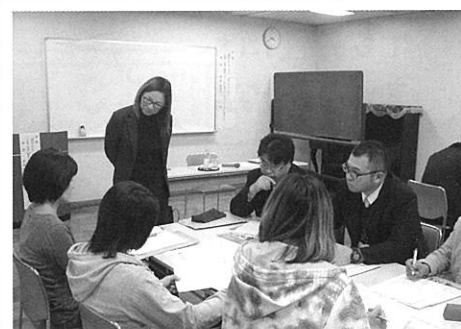
1 ウォーミングアップとして「男」「女」がつく言葉を書き出してみよう。

女性を「女優」男性を「俳優」と使われたりしますが「女優」「俳優」の総称が「俳優」です。
正しく理解できていますか？

2 あなたの長所と短所を書き出してみよう。

短所は、*リフレーミング辞書を使うと長所に置き換えられる。
「いいかげんな」は「こだわらない」「おおらかな」
「消極的な」は「ひかえめな」など短所を長所に言い換えて自己紹介をしてみましょう。

表現の仕方でもポジティブな印象が伝わってきますね！



3 「男は・・・？」 「女は・・・？」について考えてみましょう。

男性は・・・、女性は・・・、こうあるべきという固定観念があるのではないかな？

個人の立場や考え方を理解し、それぞれの自由な生き方を尊重していくことが大切です。

ワークショップ形式で男女共同参画について、わかりやすくレクチャーをいただき、どのグループも活発な意見が出ました。性別によって行動や生き方が制限されることなく、多様性を認め合って、それぞれがその人らしく生きていこう！ということなのです。

リフレーミング辞書

*リフレーミングとは、物事を今の見方とは違った見方をすることで、それらの意味を変化させて気分や感情を変えること。

置き換えたい語	リフレーミングすると	置き換えたい語	リフレーミングすると
甘えん坊な	人に可愛がられる	いばる	自信がある
飽きっぽい	好奇心おうせいな	おこりっぽい	感情性豊か
あわてんぼう	行動的	おしゃべりな	人との会話を楽しむ
意見が言えない	争いを好まない	おっとりした	マイペース

一部を紹介しましたが・・・どうでしょう？少しは参考になりましたか？



東日本大震災から 7 年、熊本地震からも 4 月で 2 年が経とうとしています。

これまでの大災害での経験から、防災・災害復興分野における男女共同参画の視点の重要性が指摘されています。非常時の備えは日常から、次に来るかもしれない災害に備え、今、私たちにできることを考えてみましょう。

ほとんどの避難所は男性がリーダーで、女性からの要望を出しにくかったり、出したとしても「わがまま」と言われることもありました。避難所に居づらくなることを危惧して、声をあげることがあきらめたり、問題の対応がなされないまま劣悪な環境での暮らしを余儀なくされたのです。

その状況を改善への取り組みへとつなげたのは、被災女性たち自身の声や、普段から女性に寄り添い支援活動を行ってきた女性たちからの情報発信でした。

女性が何に困り、何を必要としているのか。



女性たちが要望を出しやすい環境を整え、ニーズを汲み取り、早急に改善につなげていくには、女性リーダーの存在が大きな意義を持ちます。

日頃から、地域の防災の取り組みに女性が主体的に参画し、声をあげる土壤がなければ、いざ災害が発生した時に、その力を発揮することは難しくなります。日常的にどれだけ女性たちが地域に参画しているかによって、災害時の対応は大きく変わることを私たちは認識しておかなければなりません。

実際に、東日本大震災や熊本地震でも女性リーダーがいる避難所は、女性専用スペースや更衣室・授乳室の設置など配慮ある環境がすぐに整えられたり、日常から男女共同参画の取り組みに力を入れている地域では、避難所で女性たちのニーズが生かされやすかったという事例が報告されています。

(With You さいたま広報紙から一部抜粋)

お知らせ：松伏町でも災害が発生した場合に、的確な指導ができるような防災知識を身に着けた防災リーダー認定講習会を開催しています。



あなたの持っている資格や経験や知識を町政に活かしてみませんか

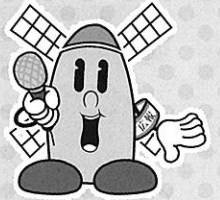
町では、あらゆる分野への女性の参画を進めるため、審議会や講座の講師に女性を積極的に登用したいと考えています。そこで、町と協力して何かやってみたい方、得意とする分野で活躍したい方で、町内に在住・在勤または在学の 20 歳以上の女性を募集しています。応募された方は、町の「女性人材リスト」に登録されます。

例：華道・茶道など資格を活かしたい など 詳細は企画財政課にお問合わせください。



小学校を拠点とした地域のコミュニティづくり

金杉小学校の「おやじの会」を紹介します



同じ学校に通う子どもの父親同士の親睦を深め、仕事で忙しく、従来母親中心になりがちだった子育てに父親も参加することを目的としています。

また、「学校」「PTA活動」「地域」の中で、父親の力が必要な時「できる時にできる事をやる」無理のない範囲で自分たちも楽しみながら活動をしています。

おやじの会のメンバーは現在8名

前PTA会長でおやじの会代表の山口さんは、「何か自分たちにできることはないか？」運動会の片づけで、重いものを運ぶなど協力することが、きっかけとなり平成28年12月におやじの会が発足した。



ミニまつぶし・PTA主催のビーチボールバレーへも参加。PTA活動をやらされているという感覚ではなく、一緒に活動していると楽しい。家では子どもとの会話も増え、他校との交流が広がった。普段のコミュニケーションが大切で、子どもが金杉小学校を卒業しても活動は続けたい。

平成29年10月13日（土）

PTA金小まつりで、やきそばを焼きました。
まあ～なんとディズニーランドのような列！
大好評で、自分達は余りの忙しさで・・・
残念ながら、その写真は撮れませんでした。
ひたすら“やきそばおやじ”に(*^▽^*)



は大きく金杉小学校のおやじの会に留まらず、**松伏町のおやじの会に！**

◇ おやじの会のメンバー募集中！ ◇

最近不審者が増えているので、メンバーが揃えば地域の子どもたちが安心・安全に楽しく過ごせるよう防犯パトロールを実施したい。自分達にできることで元気な活力ある地域にしたい。おやじの会主催でイベントも開催したい。定期的な飲み会も実施しています。

共働き世帯が一般化し、男性は長時間労働の結果、地域や家庭に自分の居場所がない、女性は仕事と家事・育児の両立で離職や非正規雇用を選ばざるを得ない状況に、それぞれ課題をかかえています。お父さん、お母さん、また地域で、未来のある子どもたちを見守り育てていくことは、男女がともに活躍できる社会につながっていくのではないのでしょうか。

平成29年度男女共同参画週間キャッチフレーズ「男で^{まる}○、女で^{まる}○、共同作業で^{にじゅうまる}◎。」

～デートDV～

DV
(ドメスティック・
バイオレンス)
とは

夫婦や恋人など親密な間柄で行われる暴力のことをいいます。
暴力には、殴ったり、蹴ったり、ひどい言葉を使うなどの種類があります。

大人だけの話
じゃない！

デートDV
とは

DVの中でも、恋人同士の間で暴力で相手を思いどおりにすることをデートDVと言います。

彼／彼女が好きだから

「自分だけ見ていてほしい」

「自分のことを最優先にしてほしい」

と思うかもしれません。

でも、そんな気持ちを暴力でかなえようとするとデートDVの関係になってしまいます。

デートDVチェックリスト

あてはまる■に／をつけてみよう

彼／彼女が…

- バカにする
- どなる
- 他の人と仲良くしていると責める
- メールの返事をすぐに返さないと怒る
- メールをチェックする
- 用事があっても一緒に帰らないとキレる
- 殴ったり、蹴ったり、髪の毛を引っ張ったりする
- 無視する



☑が一つでもついたらデートDVかもしれません。
デートDVは、相手を尊重していない行為です。

交際相手からの暴力や暴言が辛い、不安や孤独でどうしていいかわからない
悩んでいることをまずは話してみませんか・・・

◆女性相談・育児相談（要予約）◆

日 時・日曜日（第1、3、5） 午前9時30分～12時

最新の情報（曜日と時間）を確認してください

—1825)

場
電

か・松伏かがり火通信（休日のみ）

話：企画財政課 ☎991-1815 月・水・土のみ ☎991-1825

ご存知ですか【パープル・ライト・アップ】

内閣府では毎年11月、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープル・リボンにちなんで、「女性に対する暴力をなくす運動」期間の初日に、東京タワーと東京スカイツリーを紫にライトアップする、パープル・ライト・アップを実施しています。

女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。

☆情報誌「松伏かがり火通信」について、ご意見・ご感想をお寄せください

発行／松伏町企画財政課 TEL 991-1815 FAX 991-7681 メール kizai1020300@town.matsubushi.lg.jp